



第五中学校だより

「自ら考え、判断し行動できる生徒の育成」

令和7年6月
新座市立第五中学校
新座市野寺 4-8-1



Excellence(卓越), Friendship(友情), Respect(敬意)

校長 伊藤 進

5月12日に行われた「第49回体育祭 五リンピック 2025」に多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございます。また、開催にあたり地域、後援会、学校応援団、PTAの役員の皆様に多大なご支援をいただき感謝申し上げます。

当日は肌寒く、前日から当日朝まで降雨があったため1時間30分遅れの開始でしたが、

全ての競技を行うことができました。今年度の五リンピックは5月中旬開催のため、十分に練習できない



準備運動体育委員

状況でも、3年生を中心に生徒会、体育祭実行委員会(体育委員会)、各専門委員会、各部など、全生徒で作った感動あふれる五リンピックになりました。「雷神」「風神」の両団の入場パフォーマンス、団長による選手宣誓、書道部パフォーマンスなど五リンピックにふさわしい開会セレモニーで始まり、各競技では、団や学級の仲間と協力しながら練習に取り組んだ成果を十分に発揮することができたと思います。閉会式での中津井 実行委員長の閉会宣言には「今日の一つひとつの競技に込められていたのは、ただ勝ち負けではなく、

Excellence (卓越)

Friendship (友情)

Respect (敬意)

という、私たちにとって大切な価値でした。・・・今日流した汗も、悔しさも、喜びも、全

てが私たちの宝物になったと思います。・・・この体育祭で得たものをこれからの生活に生かしていきましょう・・・」と五リンピックバリューが込められていました。全生徒には3つの価値と友と培った力を今後の学校生活で更に高めることを期待します。

結団式から解団式まで、練習計画をたて自主的に取り組んできた各団長からのコメントを紹介いたします。

風神団 (3年1組 百瀬 団長)

「ひとつのことをやりきることのやりがいを経験できた。最高の体育祭になりました。」

風神団 (3年2組 小林 団長)

「雷神も風神もみんな優勝に向かって頑張っていてかっこよかった！本当にありがとう。」

雷神団 (3年3組 永友 団長)

「まず、優勝できてよかったです。相手がいるからの優勝です。五中生徒、先生大好きです。」

風神団 (3年4組 赤松 団長)

「団長としていい思い出になったし、不安なところもあったけど楽しく終わってよかった。」

雷神団 (3年5組 中津井 団長)

「初めは、団をまとめるのが難しかったが練習をしていくうちに絆が深まりいい体育祭にできた。」



書道部パフォーマンス

雷神団 (3年6組 関本 団長) 「雷神、風神、共に協力して全力で楽しむことができて、最高の思い出になりました！」